

## <学習方法>



- ①学習させたいリモコン(以下リモコン A と表記)と UMA-PLRM02(以下本機と表記)の送信部分を向かい合わせます。
- ②本機の「12 ボタン」と「設定する機器選択(例えば TV ボタン)を同時に 3 秒間押します。「機器選択ボタンが赤く点灯し、学習モードになります。
- ③本機の登録したいボタン(例: 等)を押します。「機器選択ボタンが一回点滅し、信号受信待機状態になります。
- ④リモコン A の学習させたいボタンを押します。  
 学習成功の場合:「機器選択ボタンが 2 回点滅  
 学習失敗の場合:「機器選択ボタンが 5 回高速点滅  
 学習後は学習待機状態に戻ります。続けて学習させる場合は③→④を繰り返します。
- ⑤設定中の「機器ボタンと「12 ボタンを同時に 3 秒間押すと学習モードを終了します。  
 ※30 秒間操作をしないと自動的に学習モードを終了します。



## <学習登録削除方法>

- ①「12 ボタンと「機器ボタンを同時に 3 秒間押します。選択した「機器選択ボタンが点灯します。
- ②<機器単位で削除する場合>  
 「機器選択ボタンと「一時停止ボタンを同時に 3 秒間押します。  
 「機器選択ボタンが 2 回点滅し、該当機器の学習内容が削除されます。  
 <ボタン単位で削除する場合>  
 「削除するボタン(例: 等)」を 3 秒間押します。  
 「機器ボタンが 2 回点滅し該当ボタンの学習内容が削除されます。
- ③設定中の「機器選択ボタンと「12 ボタンを同時に 3 秒間押すとモードを終了します。

## <マクロ登録方法>

※マクロ機能とは、一つのボタンを押すだけで普段よく行うボタン操作を順番に実行する機能です。

(入力切替/電源 および の合計 6 つのボタンに設定できます)

- ①登録する「マクロボタン(例: 等)」と「消音ボタンを同時に 3 秒間押します。  
 「機器選択ボタンが点灯し、マクロ登録モードになります。
  - ②登録したい順番でボタンを押します。(最大 20 ステップまで記録できます)  
 <特殊コマンド 1>  
 マクロコマンドの途中に「一時停止ボタンを入れると 1.5 秒間の空白になります。信号出力間隔を空けたい時に使用します。  
 例)「1」-「2」-「一時停止-「3」と登録した場合、登録したマクロボタンを押すと「1」-「2」-1.5 秒空白-「3」と出力されます。  
 <特殊コマンド 2>  
 マクロコマンドの途中に「停止ボタンを入れると信号出力が「停止ボタン登録位置で一旦停止し、再度マクロボタンを押すと続きを出力します。信号を分割して出力したい時に使用します。  
 例)「1」-「2」-「停止-「3」-「4」と登録した場合、登録したマクロボタンを押すと「1」-「2」まで出力されて動作が止まり、再度同じマクロボタンを押すと「3」-「4」と出力されます。
  - ③「チャンネル+ボタンを押します。「機器選択ボタンが 3 回点滅後、マクロ登録モードが終了します。
- ※「一時停止ボタン「停止ボタン「チャンネル+ボタンはマクロ登録できません。

## <マクロ削除方法>

- ①削除する「マクロボタン(例: 等)」と「消音ボタンを同時に 3 秒間押します。  
 「機器選択ボタンが点灯し、マクロ登録モードになります。
- ②「チャンネル+ボタンを押します。「機器選択ボタンが 3 回点滅後、マクロが削除されます。

## <ファクトリーリセット(工場出荷状態に戻す)>

「TV ボタン」と「●ボタン(録画ボタン)」を同時に 5 秒間押します。「F1 ボタン」が 5 回点滅しリセットされます。

## <電池残量アラート>

電池残量が不足すると「電源ボタン」押した時に機器選択ボタンがサイクル点灯します。電池を交換してください。  
 ※サイクル点灯していない場合でも、操作可能距離が短くなった、反応が鈍くなったと感じる場合は早めの電池交換をお勧めします。  
 ※本機は乾電池専用です。充電式の電池は使用しないで下さい。

## ■うまく動かない時は・・・

手順通りに学習登録を行ってもうまく動作しない場合は、下記 URL の Q&A をご参照下さい。

<http://www.umazone.jp/Page/GOODSDETAIL-394>